

ふくとみいいね！おしえたい！

児童 第1学年11名 第2学年17名 計28名

1 単元設定の理由

【単元の目標】

○自分たちが生活している福富小・中学校や福富町でたくさんの人が集まる道の駅を見学し、その場所や働いている人々について探検し、まとめたことをこども園の子ども達に伝える活動を通して、自分たちの小・中学校や住んでいる地域のよさに気づき、地元を愛着をもち、今よりもさらに学校や地域の良さを見付けて楽しく過ごそうとすることができる。

【児童の実態】

○第1・2学年に行った事前アンケートでは、「福富町といえば」という記述式の質問をした。その結果、「福富小学校」や「道の駅」について知っている児童が多いことが分かった。また、1年生よりも2年生の方が、知っているものの数が増えていることが分かった。しかし、「福富小学校」と回答した児童の中には、「学校の遊具」をイメージして書いた児童がいたり、「道の駅」と回答した児童の中には、「大きな遊具や広場」をイメージして記述した児童がいたりした。このことから、施設の様子やそこで過ごしたり働いたりする人に目が向けられていない実態があることも分かった。

【単元観】

○福富小学校は、今年度開校の新設校である。2年生の児童は、昨年度慣れ親しんだ旧久芳小学校、旧竹仁小学校を離れ、新しい環境で学校生活をスタートさせている。1年生の児童もこども園から小学校に入学し、新しい仲間とともに学校生活をスタートさせている。本単元では、こども園の先生からの依頼に対して1・2年生の児童が課題を解決し、こども園の子ども達に調べた内容を伝えていく単元である。知らないことが多い自分たちの学校を探検したり、地域でたくさんの人が集まる「道の駅」について疑問に感じたことを調査したりして、自分たちの知識を深めていくとともに、発表資料を様々な方法でまとめることで情報処理能力を高めることを期待する。

【指導にあたって】

○目的を意識した学習展開

指導にあたっては、児童が常に目的を意識して活動できるよう配慮しながら学習を進めることとする。目的とは、「年長さんに福富小・中学校と道の駅のことを伝える」ことである。第一次では、目的を児童に意識させるとともに、本課題を自分事として考え児童のやる気を引き出すために、「自分たちの発表を聞いた年長さんにどんな気持ちになってもらいたいか」と問い、自分の考えをもたせるようにする。第二次では、学年ごとに小プロジェクト（第1学年は学校について調べてまとめる、第2学年は道の駅について調べてまとめる）を進める。どちらの学年も「探検」として実際の場所を訪れたり、働いている人にインタビューをしたりする。ここでは、「探検」の視点を明確にして、学習を進めることを大切にしたい。「探検」の視点とは、「なぜなんだろう？」「どうしてなんだろう？」という疑問を大切にし、その疑問を解決していくことである。第三次では、第一次で児童が考えた目的に沿った課題から第二次で調べて学んだ情報を、こども園の子ども達に内容が伝わりやすいように、表現を工夫して発表するように支援したい。そして、すべての取組が終わった後で、学校や福富の良さを児童自身が実感できるように、児童に対する教師の言葉掛けを大切にしたい。

○異学年でのグループ探究

低学年は発達の段階を考慮し、小プロジェクトは各学年で行うこととした。そこで、各学年がまとめたことをお互いに発表する時間を設け、探検の内容を伝え合い学び合うことで、内容理解を深めていく手立てを行うようにする。発表の形式に変化を付けながら複数回行ったり、高学年に発表を聞いてもらったりするなどして、異学年から学ぶことの良さを実感できるように指導していく。

自分の生き方を考える	地域に誇りをもつ	地域との連携 体験活動・資料	児童の意識 の流れ		
<p>○自分の良いところを自分で考えたり友達に教えてもらったりして知る。</p>	<p>○こども園の先生のメッセージを聞き、「年長さんに小・中学校や道の駅のことを教えるために調べたい。」という課題意識をもつ。</p>	<p>〈地域との連携〉 ・こども園の先生</p> <p>〈資料〉 ・アンケート結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のいいところを見つけられて良かった。 ・友達にいいところを見つけてもらってうれしいな。 ・年長さんに小学校のことを教えてあげたい。 ・道の駅のことにはよく分からないな。行ってみたいな。 		
<p>○1・2年生でグループを作り、互いに相手を意識しながら思いやりをもち、活動する。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="480 566 703 1070"> <p>【1年生】 ○学校のお気に入りの場所を調べる。</p> <p>○小学校に関わるもの（校歌や校章など）や人（校長先生など）について調べる。</p> </td> <td data-bbox="703 566 927 1070"> <p>【2年生】 ○道の駅に行っ、道の駅にあるものを調べる。</p> <p>○道の駅で、働いている人に話を聞き、お店の工夫や思いについて調べる。</p> </td> </tr> </table>	<p>【1年生】 ○学校のお気に入りの場所を調べる。</p> <p>○小学校に関わるもの（校歌や校章など）や人（校長先生など）について調べる。</p>	<p>【2年生】 ○道の駅に行っ、道の駅にあるものを調べる。</p> <p>○道の駅で、働いている人に話を聞き、お店の工夫や思いについて調べる。</p>	<p>〈地域との連携〉 ・道の駅</p>	<p>【1年生】 ・図書室は、楽しい本がいっぱいあるから紹介したいな。 ・校長先生に小・中学校の話を開きたいな。</p> <p>【2年生】 ・道の駅は、いろんなものを売っているよ。 ・道の駅にはたくさんの人が働いていたよ。 ・案内板があったよ。</p>
<p>【1年生】 ○学校のお気に入りの場所を調べる。</p> <p>○小学校に関わるもの（校歌や校章など）や人（校長先生など）について調べる。</p>	<p>【2年生】 ○道の駅に行っ、道の駅にあるものを調べる。</p> <p>○道の駅で、働いている人に話を聞き、お店の工夫や思いについて調べる。</p>				
<p>○発表や交流を通して自分や他のグループの良さを見付けながら練習する。</p>	<p>○グループごとに、年長さんに教えることをまとめたり、道の駅のお客さんを迎えるための工夫を考えたりして小・中学校と道の駅の良さや共通点を交流し、調べたことをまとめる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅も小学校も、優しい人が多かったね。 ・どうやったら学校や道の駅のこと分かりやすく伝わるかなあ。 ・〇〇さんたちのグループの発表は分かりやすいな。 		
<p>【1年生】 ○年長さんのために分かりやすい案内や発表の仕方を考える。</p>	<p>○自分たちが考えた発表内容を交流し、年長さんに内容が伝わるか考える。</p>	<p>〈地域の連携〉 ・こども園の先生 ・年長さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの発表にも生かしたいなあ。 		
<p>【2年生】 ○道の駅で見付けた良さを小学校にも取り入れ、学校生活をより良くする。</p>	<p>○小・中学校と道の駅について調べて分かったことを年長さんに発表する。（ポスター、写真、絵、マップなど）</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちがまとめたことを年長さんに伝えるように発表するぞ。 ・年長さんが聞いてくれてうれしかったよ。 		
<p>○学習を振り返り、自分がこれからどのように生活していきたいかまとめる。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・年長さんが入学したときのために、勉強したことを生かして学校でできることをやってみよう。 		

めざす児童・生徒像

自分たちが生活する「福富小・中学校」の良さについて、周りの人に聞いたり、身近な公共施設に行ったりして調べ、「福富小・中学校」や地域に愛着をもち、大切にしていこうとする児童

3 単元の評価の観点・評価基準

評価の観点		評価基準	
		A	B
知識 技能	知識	○探検して分かったことを互いに交流し合い、 <u>多くの場所や人</u> 、ものの役割や働きについて気付いている。	○探検して分かったことを互いに交流し合い、場所や人、ものの役割や働きについて気付いている。
	① 技能	○探検に行って話をしたり、年長さんに伝えたりする際、 <u>相手に応じて適切な挨拶や言葉遣い</u> をしている。	○探検に行って話をしたり、年長さんに伝えたりする際、適切な挨拶や言葉遣いをしている。
思考 判断 表現	① 見付ける	○学校や道の駅の知っている場所を思い出し、 <u>友達の気付いたことと比べながら</u> 、行ってみたいところや知りたいことを見付けることができる。	○学校や道の駅の知っている場所を思い出しながら、行ってみたいところや知りたいことを見付けることができている。
	② 予想する	○探検する場所をイメージして、どんな行動をとればよいのか予想しながら、 <u>友達と意見を出し合</u> って探検の計画を立てたり、質問や約束を考えたりしている。	○探検する場所をイメージして、どんな行動をとればよいのか予想しながら、探検の計画を立てたり、質問や約束を考えたりしている。
	③ 振り返る	○学校や道の駅に施設や様子について、分かったことを <u>自分の生活と関連付けながら</u> 、振り返ったり考えたりしている。	○学校や道の駅に施設や様子について、分かったことを自分なりに、振り返ったり考えたりしている。
	④ 工夫する	○相手に分かりやすい表現方法を工夫したり、 <u>自分の気付きと関連付けたりして</u> 表現したり、聞いたりしている。	○相手に分かりやすい表現方法を工夫して表現したり、聞いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	① 粘り強さ	○課題を解決するために、自分が知っていることを <u>具体的に</u> 思い出しながら、課題に関心を持ち、学習に取り組もうとしている。	○課題を解決するために、自分が知っていることを思い出しながら、課題に関心を持ち、学習に取り組もうとしている。
	② 学習の調整	○友達の話を聞いたり、自分の意見を言ったりして、話し合いながら、 <u>相手や周りの様子に合わせて質問したいことや表現の仕方</u> を考えようとしている。	○友達の話を聞いたり、自分の意見を言ったりして、話し合いながら、質問したいことや表現の仕方を考えようとしている。
	③ 実感や自信	○自分たちの小学校や住んでいる地域の良さに気づき、愛着をもち、 <u>さらに良さを</u> 見付けて楽しく過ごそうとしている。	○自分たちの小学校や住んでいる地域の良さに気づき、愛着をもち、楽しく過ごそうとしている。

4 単元計画【地域探究学習のみ（全40時間）】

小単元 (時数)	小単元の目標と主な学習内容 ◎ねらい ○学習内容	評価の観点 (評価方法)	教科・特別活動 等との関連
1 (課題発見・情報収集 10時間)	<p>◎ 小学校と福富の地域について関心をもち、知っていることやもっと知りたいことについて考え、知るための準備をすることができる。</p> <p>○こども園のビデオメッセージから小学校や道の駅のことについて関心をもつ。(本時)</p> <p>○小学校と道の駅について、調べたいことや教えたいことについて考える。(7)</p> <p>○小学校と道の駅に探検に行く計画を立て、準備をする。(3)</p>	<p>主① (発言・振り返り)</p> <p>思① (発言・ワークシート・振り返り)</p> <p>思②・主② (行動観察・振り返り)</p>	<p><2年生道徳> 「あいさつ」っていいな</p>
2 (情報収集 整理・分析 17時間)	<p>◎ 実際に、小学校と道の駅を探検して調べ、分かったことをまとめ、よりよい伝え方の方法を考える。</p> <p>○それぞれの学年で、小学校と道の駅に行き、直接施設や場所を見たりその場にいる人に質問したりして、情報収集をする。(2)</p> <p>○探検して分かったことを、絵と文に表現し、グループごとにまとめをする。(9)</p> <p>○1・2学年合同で、発表会を行い、それぞれの学びを共有する。(2)</p> <p>○発表の内容から、青組さんに伝える内容について検討し、視点をもって、再度探検に行く。(4)</p>	<p>知② (行動観察・ワークシート)</p> <p>知① (行動観察・ワークシート)</p> <p>思④ (発表資料・行動観察)</p> <p>知②・主② (行動観察、ワークシート)</p>	<p><1年生国語> すきなきょうかはなあに</p> <p><2年生国語> この人をしょうかいします</p> <p><1年生道徳> ぎおんまつり</p> <p>C-15 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p>
3 よう (まとめ・表現 13時間)	<p>◎年長さんにつたえるために、分かりやすく伝える方法を考え、実行する。</p> <p>○伝える内容や方法について考える。(4)</p> <p>○考えたことを生かして、発表する。(8)</p> <p>○学習を振り返り、自分や友達の成長を自覚し、より良く生活しようとする。(1)</p>	<p>知①・思③・(行動観察・振り返り)</p> <p>思④・主② (発表資料・振り返り)</p> <p>主③ (振り返り)</p>	<p><1年生国語> 小学校のことをしょうかいしよう</p> <p><2年生国語> すきな場しょを教えよう</p>

5 本時の目標 (1/40時間)

自分たちの学校や道の駅について今、知っていること、もっと知りたいことを話し合い、こども園の年長さんに教えたいことを意識して考えることができる。

6 学習の流れ

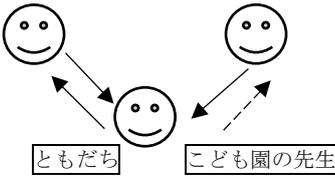
学習活動と予想される児童・生徒の反応 主な発問 (○)	指導上の留意事項 (◇) ◆努力を要する状況と判断した児童・生徒への指導と手立て
<p>1 前時を想起する。</p> <p>○前時に、自分の良さを考えたり周りの友達に教えてもらったりしました。どんなことを感じましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いいところが分かって良かったです。 ・友達に教えてもらってうれしかったです。 <p>○こども園の先生からのビデオメッセージを見て、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども園の先生にいいところを教えてもらってうれしかったです。 ・先生からお願いをされたことをやってみたいです。 <p>2 本時のめあてについて確認する。</p>	<p>◇前時の学習からのつながりを意識させることで、地域の人とのかかわりを自分事としてとらえさせ、めあてにつなげられるようにする。</p> <p>◇こども園の先生からのビデオメッセージを視聴し、こども園の先生から教えてもらった自分たちの良さに気付かせるようにする。</p> <p>◇ビデオメッセージの中で、こども園の先生から児童へ「ミッション」を言ってもらおうようにする。 (ミッションの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は、どんなところなのか、どんな勉強をするのか、年長さんに教えてほしいです。
<p>こども園の先生からの「ミッション」ができるようにするには、どんなことを教えたらいいか考えよう。</p>	
<p>3 めあてについて考える。</p> <p>○こども園の先生から「ミッション」がありましたね。どんなことを教えてあげたらいいのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の勉強のことについて教えてあげたい。 ・学校の教室のことを教えてあげたい。 <p>○教えたいことについて具体的に考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の教室を教えたい。 ・どんな勉強をしているのか教えたい。 ・道の駅のことを教えてあげたいけれど、何があるのかよく分からないな。 	<p>◇児童の発言に「どんなところですか?」「何の先生ですか?」などの問い返し発問をすることで、自分たちは、学校や道の駅のことをよく知らないことに気付かせるようにする。</p> <p>◇福富の好きなところアンケートの結果から1, 2年生は、「学校」や「道の駅」が多いことに気付かせたり、遠足で行ったことを想起したりして、「道の駅」にも関心が向くようにする。</p> <p>◇具体的に考えさせることで、もっと知りたい、もっと調べたいという思いをもたせるようにする。</p> <p>◆具体的に考えることが難しい児童には、学校生活の様子や道の駅を画像で提示し、想像を膨らませるようにする。</p>

<p>4 本時のまとめや振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長さんのために、学校の中を歩いて調べたい。 ・学校の勉強のことを教えてあげたい。 ・道の駅のいいところを見つけて、教えてあげたい。 <p>5 次時への見通しをもつ。</p>	<p>◇今日の学習を振り返って、年長さんに教えてあげたいことや、自分が調べてみたいと思ったことを、板書を参考にしてまとめさせる。</p> <p>◆考えをまとめることが難しい児童には、板書に残した児童の意見を参考にしてまとめさせるようにする。</p> <p>◇次時への意欲をもたせるために、実際の場所を見たり、調べ方を考えたりしていくことを確認し、見通しをもたせておく。</p>
---	--

7 板書計画

ふくとみ いいね！ おしえたい！

いいところみつけ



ともだち こども園の先生

おしえてあげたいこと

- ・がっこう
- ・みちのえき

おしえてあげたいこと

もっとしりたいこと

→なにをするところ？

→どこになるの？

→なんのせんせい？

→どんなせんせい？

→どんなべんきょうして

いるの？

- ・がっこうのことをしらべたい。
- ・がっこうのべんきょうのことをおしえてあげたい。
- ・みちのえきのことをもっとしらべたい。